

“シャキッ”と新聞

今月の“シャキッ”とする週間
2月15日(月)～2月19日(金)

2016. 2. 15
西中PTA執行部 発行
責任者 高橋 敦志

立春は過ぎたといっても、まだまだ寒さが続く毎日ですが、学校に来ると春に向かって頑張る子どもたちの姿にたくさんの元気をもらいます。

3年生は受験シーズンに入り、どのご家庭でも緊張した毎日を過ごされていることと思います。1年生はトライやる・ウィークに向けて、2年生は修学旅行に向けてと、みんなそれぞれの春に向かっていきます。

今年度のPTA活動も大きなイベントをすべて終了し、ホッとしながらも来年度に向けて気持ちを新たに準備をすすめています。西中の子どもたちに負けないように、また子どもたちの中学校生活がより良いものになりますようにと願い、日々PTA活動に取り組んでいます。これから始まる来年度の委員選出の際には、ぜひ皆様、立候補をよろしくお願いいたします。



伊丹市総合防災訓練に参加してきました

1月24日スワンホールで『20万人市民いたみまると防災訓練』があり、校長先生、会長をはじめ、野球部の皆さん、先生方、執行部で参加してきました。

当日お聞きになったと思いますが、南海トラフ巨大地震を想定した訓練緊急放送から始まり、スワンホールに避難をしてきた想定で、それぞれの役割の確認や移動の練習などがありました。子どもたちは水や物資を運ぶ『応急給水訓練』や『物資調達・搬送訓練』をお手伝いし、外から避難所まで何度も往復して色々な物資を運んでくれました。また外では炊き出し訓練やヘリコプターを使っでの救出・着陸訓練などもあり、たくさんの方が参加されました。

今までは「巨大地震が起こったら避難所に行く。」とだけ考えていましたが、避難所に着いてからもそれぞれが役割を持ち、動いていくことが大切だと分かりました。次に開催される際はぜひ参加してみてください。



平成28年度 地区委員選出について

地区委員（地区活動部・保健体育部・選考委員）の選出を3月4日（金）18：30～行います。

各地区で選出を行う教室が違いますので、詳しくは「地区委員選出について」のお手紙をご覧ください。

会長のひとりごと



～ 応援する魔法の言葉 ～

お正月気分も既に遠い昔のように、今年もはや1ヶ月が過ぎてしまいました。3学期は昔から過ぎるのが早いとよく言われていましたが、ほんとにその通りだなと実感しているところです。

西中の3年生の子どもたちは、中学校生活3年間の中で、最も大切な時間の中で頑張っています。先日、ある有名な進学予備校の講師をしている先生のブログを読んでいたら、子どもたちを応援する熱いメッセージが書いてありました。

『 あのととき一生懸命やったから、今がある。何年後そう思える瞬間が絶対に来る。

一生懸命な自分を信じる。 』

3年生の子どもたちは、将来の夢のため、目前に迫った「受験」という日に向けて一生懸命頑張っています。受験とは、人生ではほんの通過点かもしれないけれど、今頑張ったことは将来必ず自分自身の力になるはずです。自分を信じて最後まで頑張ってほしいと思います。

私は以前から、ネガティブな言葉は使わないように、前向きな発言をしましょうって言い続けてきました。心理カウンセラーの心屋仁之助さんがこんな文章を書いていました。

『 「どうせ、私なんて…」と思いかけていたらこう言い直しましょう。

「どうせ、私はすごいわよ」 これだけで人生は変わります。 』

西中学校の子どもたち、3年生をはじめ、2年生、1年生はいつもとてもよく頑張っていると思います！だから自信をもって何事にも取り組んでください。

最後に私から一言。次の言葉が魔法の言葉になると信じて、時には口にしてみてください。

「自分はできる！なんでもできる！」

頑張れ西中のみんな！！

（高橋敦志）

2月29日（月）～3月4日（金）は3年生にエールを送るあいさつ運動を計画しています。

長いようで短かった3年間の思い出しながら、最後の応援を8：00～8：30まで正門・西門で行います。3年生の保護者の皆さまはもちろんのこと、1・2年生の保護者の皆さまもこの機会にお子さまの登校風景を見に来られませんか？

ご多用とは存じますがお誘いあわせの上、多くの皆さまのご参加をお待ちしております。